

# 「魯山人写しの器」発売開始

…魯山人が好んだ器を現代に蘇らせた…

当社「株」ふた葉は、このたび、没後50年を迎えて、株小倉陶器に委託し、美と食の極致を築き上げてみせた鬼才・北大路魯山人先生の作品をモチーフにした器を、ギフトパッケージにして発売することにいたしました。作品監修に「かたりべ魯文」さんを招き、品の良い、伝統的でありながら新鋭さのある先生らしさあふれる商品になりましたので、お知らせ申し上げます。



## 北大路 魯山人:1883-1959

1883年3月23日、京都上賀茂生まれ。幼い頃から書道、西洋看板に親しむ。東京に移り、日本美術展覧会に書を出品して一等賞を受賞。書道、篆刻、画家、陶芸、漆芸などで活躍。大正に入り、会員制「美食倶楽部」を発足、後に「星岡茶寮」を創業。「食器は料理の着物である」の信念で、自らの作品でもてなされた。篆刻家、画家、陶芸家、書道家、漆芸家、料理家、美食家など様々な顔を持っていた。76才没。

### 作品監修:

■かたりべ魯文

野寺 文雄氏

昭和21年生まれ。食器、陶器メーカーの勤務を経て、魯山人に関する著書の制作および魯山人に関するイベントや展示会等を企画。



うまいものを食べて、暮らしたい  
それは、幼い頃の魯山人の言葉です。

美食好きは、多大なエネルギーと美的感覚を消費しながら、自ら美味しいものを求めて作り、器に盛り、食し、人に供しました。  
魯山人主催の美食倶楽部、星岡茶寮では自ら美食を愉しむための器を作り上げます。  
その自由で奔放な魯山人の魅力をかたりべ魯文氏に監修していただき、写しの器に再現してみました。

魯山人  
写しの器



## 北大路 魯山人

明治16年3月23日、京都上賀茂の村家に生まれる。陶芸、書道、篆刻、画家など幅広い分野で天才ぶりを発揮。美食が真の会友「美食倶楽部」「星岡茶寮」を創業。「食器は料理の着物である」という信念のもと、そこでする一切の料理を前菜、食器も自ら制作した。



監修:かたりべ魯文  
野寺 文雄氏

昭和21年生まれ。食器、陶器メーカー勤務を経て、魯山人に関する著書の制作および魯山人に関するイベントや展示会等を企画。



1



2

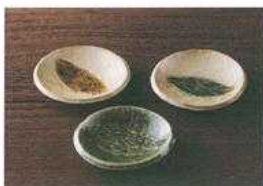


北大路 魯山人

明治44年3月25日、京都土佐  
の名家に生まれる。陶芸、  
茶道、書道、建築など幅広い  
才で知られる。先づき、先  
祖の「写しの器」を模範とし、  
「魯山人」の筆名で、自  
己の理想の器を創製、自ら  
製作した。



監修 木下 幸子  
著 木下 幸子  
写真 木下 幸子  
イラスト 木下 幸子



3



4



5



1 魯山人写しの器 染・赤絵フリーカップ組

L-1001 3,150円

2 魯山人写しの器 手造り三様丸小皿組

L-1002 3,150円

3 魯山人写しの器 手造り黒横線丸小皿組

L-1003 3,150円

4 魯山人写しの器 手造り三様角小皿組

L-1004 3,675円

5 魯山人写しの器 二彩盛皿組

L-1005 3,675円

6 魯山人写しの器 染・赤絵三様フリーカップ組

L-1006 3,675円

7 魯山人写しの器 紺織部盛鉢

L-1007 4,200円

8 魯山人写しの器 手造り五様小皿組

L-1008 5,250円

製作 瑞陶

Futaba  
http://www.futaba.jp  
株式会社 ふた葉

本件お問い合わせは、(株)ふた葉  
市川まで(TEL:045-450-1260)